PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2001-285284

(43)Date of publication of application: 12.10.2001

(51)Int.CI.

H04L 9/32 G06F 12/14 G06F 13/00 H04L 12/28 H04L 12/22

(21)Application number: 2000-094851

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

30.03.2000

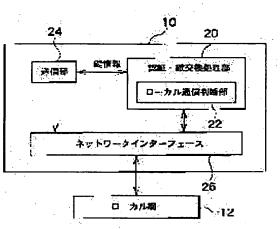
(72)Inventor: SAITO TAKESHI

(54) TRANSMITTER AND ITS TRANSMISSION METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a transmitter that can transmit literary works to a receiver while taking the copyright protection into account by performing authentication/ key exchange only with the receiver in existence on a local network and to provide its transmission method.

SOLUTION: The transmitter 10 is connected to the local network 12. This transmitter 10 consists of a transmission section 24 that transmits encrypted data including literary works such as movies and music data to a receiver 18a, a local communication discrimination section 22 that discriminates whether or not the receiver 18a is connected to the local network 12, and an authentication/key exchange section 20 that performs authentication/key exchange with the receiver 18a only when the discrimination section 22 discriminates that the receiver 18a is connected to the local network 12.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

20.09.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-285284 (P2001-285284A)

(43)公開日 平成13年10月12日(2001.10.12)

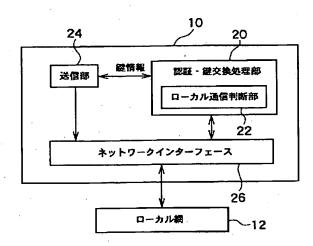
					(10) 2404			70			
(51) Int.Cl.'		設別記号		FΙ					テーマコート*(参考)		
H04L	9/32			G06F	12/14		320	Α	5 B 0	17	
G06F 1	2/14	320			13/00		540	S	5 J 1	04	
1	3/00	540		H04L	9/00		673	В	5 K 0	3 0	
H04L 1	2/28	•		•	11/00	·	3 1 0	Z	5 K 0	3 3	
1	2/22				11/26						
	•	•		審査請	求 未請求	請求	質の数10	OI	. (全	6 頁)	
(21) 出願番号		特願2000-94851(P2000-94851)		(71)出顧	•	000003078 株式会社東芝					
(22)出顧日		平成12年3月30日(2000.3.30)			東京都	港区芝 剂	甫一丁目	1番1	号		
		;		(72)発明	者 斉藤	建					
					'			崎市幸区小向東芝町1 株式会			
					社東芝	研究開発センター内					
				(74)代理.	人 1000838	306 .					
					弁理士	三好	秀和	G \$ 7	'名)		
						*					
•											
					•						
		•		1		*					

(54)【発明の名称】 送信装置およびその送信方法

(57)【要約】

【課題】 ローカル網上に存在する受信装置のみと認証・鍵交換を実行することで、著作権保護を考慮して著作物を受信装置に送信できる送信装置、およびその送信方法を提供する。

【解決手段】 ローカル網12に接続された送信装置10である。との送信装置10は、受信装置18aに、暗号化された、映画、音楽等の著作物を含むデータを送信する送信部24と、受信装置18aがローカル網12に接続されているか否かを判断するローカル通信判断部22と、ローカル網12に接続されていると判断された場合のみ、受信装置18aとの間で、認証・鍵交換を実行する認証・鍵交換部20と、から構成される。



最終頁に続く

【特許請求の範囲】

【請求項1】 特定の端末のみが接続可能なローカル網 に接続され、暗号化されたデータを受信装置に送信する 送信装置であって、

該受信装置に暗号化データを送信する送信部と、

前記受信装置が前記ローカル網に接続されているか否か を判断する判断部と、

前記ローカル網に接続されていると判断された場合の み、前記受信装置との間で、認証・鍵交換を実行する認 証・鍵交換部とを有することを特徴とする送信装置。 【請求項2】 前記認証・鍵交換部は、前記受信装置が

前記ローカル網に接続されていないと判断した場合に は、前記受信装置からの認証・鍵交換要求を拒絶する、 ことを特徴とする請求項1に記載の送信装置。

【請求項3】 前記判断部は、前記送信装置および受信 装置の両方が、前記ローカル網に割り当てられた同一の アドレス上に存在するか否かを検知する手段、を備え る、ととを特徴とする請求項1に記載の送信装置。

【請求項4】 前記検知手段は、前記受信装置から送ら れたパケットのサブネットIDが前記送信装置のサブネッ トIDと一致するか否かを照合する手段、を備える、こと を特徴とする請求項3に記載の送信装置。

【請求項5】 前記判断部は、前記受信装置から送られ るパケットのスコープフィールドを用いて、前記送信装 置および受信装置の両方が、同一のローカルスコープ内 に存在するか否かを検知する手段を備える、ことを特徴 とする請求項1に記載の送信装置。

【請求項6】 前記受信装置から送られるパケットは、 前記受信装置からの、前記送信装置に対するデータ送信 要求または認証・鍵交換要求を構成するパケットであ る、ことを特徴とする請求項4または5に記載の送信装

【請求項7】 特定の端末のみが接続可能なローカル網 に接続された送信装置から暗号化されたデータを受信装 置に送信する送信方法であって、

該受信装置からのデータ送信要求を受け取る工程と、 該データ送信要求に基づき、前記受信装置に暗号化デー タを送信する工程と、

前記受信装置からの認証要求を受け取る工程と、

前記受信装置が前記ローカル網に接続されているか否か 40 を判断する工程と、

前記受信装置が前記ローカル網に接続されていると判断 された場合のみ、前記受信装置との間で、認証・鍵交換 を実行する工程とを含むことを特徴とする送信方法。

【請求項8】 前記判断工程は、前記受信装置が、前記 ローカル網に割り当てられたアドレス上に存在するか否 かを検知するステップ、を含む、ことを特徴とする請求 項7に記載の送信方法。

【請求項9】 前記判断工程は、前記受信装置が、送信 装置と同一のローカルスコープ内に存在するか否かを検 50 で、ローカル網上に存在する受信装置のみと認証・鍵交

知するステップ、を含む、ことを特徴とする請求項7に 記載の送信方法。

【請求項10】 前記判断工程の後に、前記受信装置が 前記ローカル網に接続されていないと判断された場合の み、前記受信装置に認証不許可通知を送信する工程を、 さらに含む、ことを特徴とする請求項7に記載の送信方

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、著作権保護を実現 する機能を備えた送信装置およびその送信方法に関す る。

[0002]

【従来の技術】近年の、デジタル化・ネットワーク化の 進展に伴って、デジタル情報家電と呼ばれる商品が増加 して来ている。デジタル情報家電は、デジタル放送の開 始に伴い、普及が期待される商品群である。このデジタ ル情報家電には、デジタル放送対応テレビや、セットト ップボックス、デジタルVTR、DVDプレーヤ、ハードディ スクレコーダ等、デジタルデータ・デジタルコンテンツ を扱う商品が広く含まれる。

【0003】このようなデジタル情報家電を利用する際 に、考慮すべき事柄の一つとして、著作物の著作権によ る保護、が挙げられる。デジタルデータは、コピー時の 品質劣化がない等の利点が強調される反面、不正コピー が容易である等の欠点を持っているためである。たとえ はデジタルAV機器どうしを接続するデジタルネットワー クであるIEEE1394には、著作権侵害の防止のため、認証 ・鍵交換機構や、データ暗号化の機能が備えられる。

【0004】ここで、著作権保護が必要なAVデータを、 送信装置から受信装置に転送する場合を考える。この転 送において、注意すべき点は、個人あるいは家族の楽し む範囲内で、著作権保護の必要なAVデータのやり取りを 行なうことが、著作権保護の前提である点である。そし て、他人との間でのAVデータのやり取りは、視聴料や著 作権料等の支払いが伴わない限り、行われるべきではな いという点である。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】近い将来、デジタルネ ットワークの種類は、無線や、パソコンネットワーク 等、いろいろな種類に増加するものと考えられるが、と れらの多くについては、未だ著作権保護が考慮されてい ないのが現状である。

【0006】また、ネットワークはローカルなものから グローバルなものまで幅広くあり、上記で説明したよう に、著作権保護の観点からは、明確に区別することが必 要がある。

【0007】本発明は、このような課題を解決し、受信 装置がローカル網上に存在するか否かを確認すること

換を実行できる送信装置、およびその送信方法を提供することを目的とする。

[8000]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明は、特定の端末のみが接続可能なローカル網に接続され、暗号化されたデータを受信装置に送信する送信装置であり、受信装置に暗号化データを送信する送信部と、受信装置がローカル網に接続されているか否かを判断する判断部と、ローカル網に接続されていると判断された受信装置のみとの間で、認証・鍵交換を実行す 10る認証・鍵交換部と、から構成される送信装置であることを第1の特徴とする。ここで、「ローカル網」とは、個人の範囲内、あるいは家族間でのデータのやりとりが行なわれる網であり、たとえばIEEE1394等のホームネットワークである。

【0009】本発明の第1の特徴では、このローカル網内に閉じた通信のみを、個人あるいは家族間で楽しむための通信とみなすことで、著作権保護を行なうべきデータのやりとりを許容する。そして、このローカル網で閉じない通信は、個人あるいは家族間で楽しむための通信とみなすことができないため、著作権保護を行なうべきデータのやりとりを許容しない。このため、データ再生を要求する受信装置がローカル網上に存在するか否かをあらかじめ判断し、その判断結果に基づいて、受信装置と認証・鍵交換を実行することで、著作権保護を考慮したデータのやりとりが可能となる。すなわち、ローカル網に接続された受信装置のみが、認証・鍵交換を実行し、それにより、暗号化されたデータを復号できるようになる。

【0010】本発明の第2の特徴は、上記の第1の特徴 30 で述べた送信装置が実現する送信方法に係り、特定の端末のみが接続可能なローカル網に接続された送信装置から暗号化されたデータを受信装置に送信する送信方法であって、その受信装置からのデータ送信要求を受け取る工程と、そのデータ送信要求に基づき、受信装置に暗号化データを送信する工程と、受信装置からの認証要求を受け取る工程と、受信装置がローカル網に接続されているか否かを判断する工程と、受信装置がローカル網に接続されていると判断された場合のみ、受信装置との間で、認証・鍵交換を実行する工程と、を少なくとも含む 40 送信方法であることである。

[0011]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施の形態について詳細に説明する。以下の図面の記載において、同一または類似の部分には同一または類似の符号を付している。

【0012】図1は、本発明の実施の形態に係る送信装 通信判断部22と、暗号化されたAVデータを受信装置1 置が配置された、ネットワーク・システムの全体構成を 8に送信する送信部24と、ローカル網12とのインタ 示すブロック図である。図1に示すように、本発明の実 ーフェースとなるネットワークインターフェース26 施の形態に係る送信装置10は、イーサネット(登録商 50 と、から構成される。図2では、ローカル通信判断部2

想)等のローカル網12に接続される。そして、ローカル網12にルータ14が接続され、ルータ14によって、ローカル網10とインターネット16とが接続される。ローカル網12には受信装置18aが接続され、インターネット16には受信装置18bが接続され、受信装置18aおよび18bの両方が、送信装置10から送信されるAVデータを受信しようとすることになる。AVデータとしてはたとえば、テキストや、写真、イラスト、絵画、アニメ、映画、音楽、音声、テレビ番組、WWWデータ等が挙げられる。ここでは、説明の簡単化を図るため、AVデータの一部に著作物が含まれる、あるいはAVデータ自体が著作物であるとする。

【0013】 ことで、送信装置10から受信装置18a および18bに、著作権保護の必要なAVデータを転送する場合を考える。この場合、注意すべき点は、従来の技術の説明でも述べたように、個人、あるいは拡大解釈して家族の楽しむ範囲内で、AVデータのやりとりを行なうことが著作権保護の前提であり、他人との間のAVデータのやりとりは、視聴料や著作権料の支払いが伴わない限り、行なわれるべきではないということである。たとえば他人との間でのデータのやりとりとしては、インターネットや電話網等の公衆網を介したオーブンな通信が挙げられ、個人の範囲内、あるいは家庭間のデータのやりとりの典型例として、IEEE1394等のホームネットワークに閉じた通信が挙げられる。

【0014】そとで、著作権保護を行なうため、図1の ネットワーク・システムにおけるAVデータの転送に関 し、次の2つの規則を用いる。

【0015】(A) ローカル網12に閉じた通信は、著作権保護を行なうべきAVデータのやりとりを許容する。 【0016】(B) ローカル網12で閉じない通信は、 著作権保護を行なうべきAVデータのやりとりを許容しない。

【0017】 ことで、上記(A)の規則は、ローカル網12で閉じた通信は、個人あるいは家庭間で楽しむための通信と見なすことができるからであり、上記(B)の規則は、ローカル網12で閉じない通信は、個人あるいは家庭間で楽しむための通信と、通常、見なすことができないからである。

【0018】図2は、本発明の実施の形態に係る送信装置の構成を示すブロック図である。図2に示すように、この実施の形態に係る送信装置10は、受信装置18(18a,18b)との間での認証・鍵交換処理を実行する認証・鍵交換処理部20と、認証・鍵交換処理を要求する受信装置18との通信が、上記の(A)および(B)の規則のいずれに該当するかを判断するローカル通信判断部22と、暗号化されたAVデータを受信装置18に送信する送信部24と、ローカル網12とのインターフェースとなるネットワークインターフェース26と、から構成される。図2では、ローカル通信判断部2

2は、認証・鍵交換処理部20内に配置されているが、 もちろん、認証・鍵交換処理部20外に配置されてもも ちろん構わない。

【0019】次に、図3ないし図5を参照して、本発明の実施の形態に係る送信装置の動作について説明する。図3は、本発明の実施の形態に係る送信装置10と、ローカル網12に接続された受信装置18aと、の間の処理シーケンスチャートであり、図4は、本発明の実施の形態に係る送信装置10と、インターネット16に接続された受信装置18bと、の間の処理シーケンスチャー 10トであり、図5は、本発明の実施の形態に係る送信装置10の送信方法の処理手順を示すフローチャートである

【0020】(イ)送信装置10と受信装置18aとの間の通信

(1)図3のステップS101において、受信装置18 aが、ローカル網12を介して、送信装置10に対し て、AVデータの再生を要求する(図5のステップS30 1)。AVデータの再生要求は、たとえばオーディオ・ビ ジュアル・コントロール(AV/C)コマンドを用いて、再 20 生要求のコマンドを発行することで、行われる。

【0021】(2)図3のステップS102において、AVデータの送信要求を受けた送信装置10は、著作権保護のため、暗号化鍵KIで暗号化されたAVデータを、ローカル網12を介して、受信装置18aに送信する(図5のステップS302)。

【0022】(3)図3のステップS103において、 暗号化されたAVデータを受信した受信装置18aは、送 信装置10に対して、認証・鍵交換を要求する(図5の ステップS303)。

【0023】(4)図3のステップS104において、 認証・鍵交換要求を受けた送信装置10は、その認証・ 鍵交換要求のパケットに基づいて、受信装置18aがロ ーカル網12上に存在するか否かを判断する(図5のス テップS304)。ローカル網12上に存在すると判断 できる基準として、たとえば次の2つが挙げられる。

【0024】(C)認証・鍵交換要求パケットのソースアドレス、すなわち受信装置18aのアドレス、のサブネットIDが、送信装置10自身のサブネットIDと一致すること。

【0025】(D) IPv6パケットのスコープフィールド がローカルスコープを示していること。

【0026】なお、この判断は、受信装置18aからの再生要求のパケットに基づいて、実行しても、もちろん構わない。また、これら再生要求のパケットおよび認証・鍵交換要求のパケットは、その転送中に、改ざん等がなされてしまうと、正確な判断を行なうことができなくなる。このため、各パケットのソースアドレスおよびスコープフィールドそれぞれの値に、改ざん検出のための署名等を施すべきである。

【0027】(5) 受信装置18aはローカル網12上 に存在するので(図5のステップS304YES)、図3のステップS105において、送信装置10は、受信装置18aとの間で、認証・鍵交換を実行する(図5のステップS306)。この認証・鍵交換によって、受信装置18aは、暗号化AVデータの復号のために必要な復号鍵を入手する。たとえば、利用される暗号技術が共通鍵暗号であれば、復号鍵は暗号化鍵K1と同一である。【0028】(6) 図3のステップS106において、

() 復号鍵K1を入手した受信装置18aは、先に受信したAV データを復号する。

【0029】(ロ)送信装置10と受信装置18bとの間の通信

(1)図4のステップS201において、受信装置18 bが、インターネット16、ルータ14およびローカル 網12、を介して、送信装置10に対して、AVデータの 再生を要求する(図5のステップS301)。上記

(イ)の場合と同様、AVデータの再生要求は、たとえば オーディオ・ビジュアル・コントロール (AV/C) コマン ドを用いて、再生要求のコマンドを発行することで、行 われる。

【0030】(2)図4のステップS202において、AVデータの送信要求を受けた送信装置10は、著作権保護のため、暗号化鍵KIで暗号化されたAVデータを、ローカル網12、ルータ14およびインタネット16を介して、受信装置18bに送信する(図5のステップS302)。

【0031】(3)図4のステップS203において、 暗号化されたAVデータを受信した受信装置18bは、送 信装置10に対して、認証・鍵交換を要求する(図5のステップS303)。

【0032】(4)図4のステップS204において、認証・鍵交換要求を受けた送信装置10は、その認証・鍵交換要求のパケットに基づいて、受信装置10bがローカル網12上に存在するか否かを判断する(図5のステップS304)。

【0033】(5)受信装置18bはローカル網12上に存在しないので(図5のステップS304NO)、図4のステップS205において、送信装置10は、受信40装置18bに対して、認証不許可を通知する(図5のステップS305)。この認証不許可によって、受信装置18bは、先に受信したAVデータを復号するために必要な復号鍵を入手することができない。このため、ローカル網12上に存在しない受信装置18bが、不正にAVデータを入手することを、未然に防ぐことが可能となる。【0034】このように、本発明の実施の形態によれば、ローカル網上に存在する受信装置のみに対して、著作権保護の必要なAVデータを送信することが可能となる。このため、近年のデジタル化・ネットワーク化に伴って増加する一方である、ネットワーク上で送信される

著作物を適切に保護することが可能となり、その重要性 はきわめて高いものである。

[0035]

【発明の効果】本発明によれば、受信装置がローカル網上に存在するか否かを確認することで、ローカル網上に存在する受信装置のみと認証・鍵交換を実行する送信装置を実現できる。

【0036】本発明によれば、受信装置がローカル網上 に存在するか否かを確認することで、ローカル網上に存 在する受信装置のみと認証・鍵交換を実行する送信方法 10 を実現できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係る送信装置が配置された、ネットワーク・システムの全体構成を示すブロック図である。

【図2】本発明の実施の形態に係る送信装置の具体的な 構成を示すブロック図である。 * *【図3】本発明の実施の形態に係る送信装置と受信装置 間の処理シーケンスチャートである。

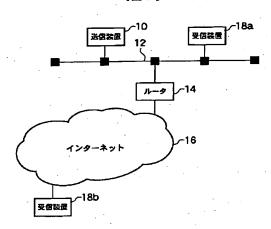
【図4】本発明の実施の形態に係る送信装置と受信装置 間の処理シーケンスチャートである。

【図5】本発明の実施の形態に係る送信装置の送信方法 の処理手順を示すフローチャートである。

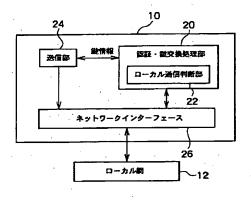
【符号の説明】

- 10 送信装置
- 12 ローカル網
- 14 ルータ
- 16 インターネット
- 18 受信装置
- 20 認証・鍵交換処理部
- 22 ローカル通信判断部
- 2.4 送信部
- 26 ネットワークインターフェース

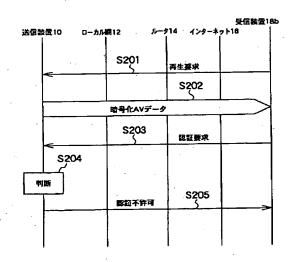
【図1】



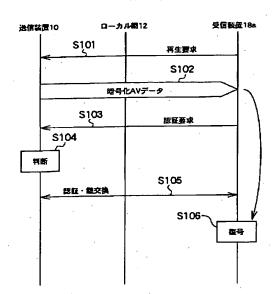
【図2】



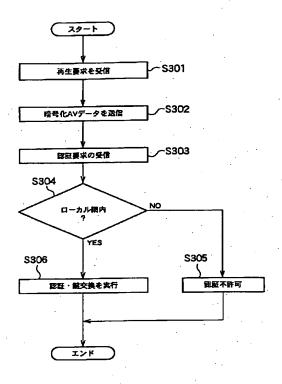
【図4】



【図3】



【図5】



フロントページの続き

F ターム(参考) 58017 AA03 BA05 BA07 CA16 5J104 AA07 AA12 AA16 EA04 EA15 KA02 PA07 5K030 GA15 HA08 HB21 HC14 JL09 JT04 LD20 5K033 AA08 BA01 BA15 CB01 DA01 DA13